

一 般 質 問 通 告 書

佐野市議会議長 様

		受付	番号 5			
			令和 2年 5月 27日			
			午前・午後	1時 30分		
議会名	令和 2 年 第 4 回 佐野市議会定例会					
発言者	議席番号 11番 本郷 淳一					
答弁を求める者 (選択してください)		市長 ・ 副市長 ・ 教育長 ・ 担当部局長				
一般質問時に使用する資料の有無 (選択してください)		あり (資料提示 ・ 資料配付 ・ モニター使用) なし				
大項目 (質問項目) 中項目 (質問細目)		小項目 (具体的な質問内容)				
1. 台風第19号の復旧・復興について (1) 秋山川の改修について (2) 避難所に関する民間事業者との協定について		①改修の詳細 台風第19号で甚大な浸水被害が発生した秋山川は、国の河川激甚災害対策特別緊急事業に指定された。2024年度までに河道掘削、引き堤、護岸工事、橋の架け替えなどが予定されており、大変大きな期待を寄せている。改修の詳細について伺いたい。 ②改修の進捗状況と今後のスケジュール 住民は今年の出水期までにどこまで進むのか。また、2024年度までに改修が完了できるのかなど大変心配している。そこで進捗状況と今後の改修スケジュールを伺いたい。 ①避難所に関する民間事業者との協定について 前回の一般質問の答弁では、「民間事業者との協定締結に向けて交渉中、今年の出水期までに調整し、公表できるように進めたい」とのことであった。現在の進捗状況と今後の見込みを伺いたい。				

(3) 寄附金を活用した支援について	①寄附金受け入れの現状と活用 台風第19号の復旧・復興に対し多くの寄附があったと思うが、その現状と活用について伺いたい。 ②寄附金を活用した支援制度の創設 住民には対応できず公費投入できない復旧・復興について、前回の一般質問では「被災者の要望に添えるような制度設計を検討する」とのことであつたが、寄附金を活用した支援制度の創設について伺いたい。
(4) 災害ごみの受け入れについて	①災害ごみの受け入れ延長 台風第19号による災害ごみの受け入れは、6月30日までが最後の延長となった。しかし、様々な事情により片づけが遅れている方がいることや、これから家屋等の本格的な公費解体が進むことから、災害ごみの受け入れを再度延長するべきと考えるが当局の考えを伺いたい。 ②災害ごみの無料受け入れ継続 災害ごみの家電4品目は、3月末までみかもクリーンセンターにおいて無料で受け入れていたが、受け入れ延長と同時に有料となった。被災者に寄り添うという観点から、以前と同様に無料で受け入れるべきと考えるが当局の考えを伺いたい。